

【紀南病院での地域研修で学んだこと】三重大学医学部附属病院 研修医 廣田有美

2020年1月の1ヶ月間、紀南病院で地域医療研修をさせていただきました。

紀南病院内科の指導医の先生方、病棟スタッフ、事務の方々には大変お世話になりました。

今まで転々といろいろな病院を回りましたが、の中で紀南病院は、私たち研修医の事を病院中の方々が知ってくださるよう工夫されており、一番親しみやすく、仕事にも慣れやすい素晴らしい環境の病院でした。

前院長先生にお世話になった御縁もあり、8年前の医学生時代から、実は紀南病院にはいつか必ず来たい！と思っており、念願でもありました。地域の方々にあたたかく、毎日患者様とお話することや、患者様の良くなっていく様子に寄り添い、関わらせていただいている際には、とても充実した気持ちになりました。

一方、これ以上の延命治療を希望しないことからお看取りになる患者様もおられ、医療の限界や、死までの患者様や家族様との気持ちの共有ということに深く触れさせていただく貴重な経験もありました。

私は伊賀市出身です。伊賀市にも病院の規模、診療科の数、医療資源には限りがあり、医師不足地域と言われていきます。この紀伊半島の地域では、メディカルコントロールがしっかりしており、若手の先生方が各分野を得意としながら、限りのある医療資源をうまく使おうと、一生懸命病院・地域を支えていることを強く実感しました。

私自身はこれからも内科医として精進していきます。この1ヶ月の経験を踏まえて、今後も様々な地域で頑張っていきたいと思っています。

【紀南病院での1か月】済生会松阪総合病院 研修医 辻尚也

2020年1月より1か月間、内科・地域研修として御世話になりました。1か月を終え、通信を書いている今この瞬間「紀南病院に来て、公私共に充実したなー。楽しいいい経験ができて、本当に良かった！！」と、強く感じます。私が紀南病院を希望した理由は2つ。以前の先輩の話から充実した内科研修を送れるということを知っていたから、あとは来年度から産婦人科医として三重県で働きますが、その前に今まで医療という視点をもって訪れたことのない三重の南部を見てみたい・神島診療所をはじめ各診療所の実状を見てみたいという思いがあったからです。

前者については、指導医である世古口先生はじめ上級医の先生方の御指導のおかげで多くの経験を得られました。まずは自分で考えて・動いてみるということを多くさせていただき、来年度から主治医として患者さんを診ていく前の良いトレーニングとなりました。程良いタイミング・間隔でフィードバックもいただき、振り返りもでき自分の中に知識・判断が着実に積み重ねられていくのを感じました。と同時にまだまだ準備不足・不十分であると自ら気づく点も多かったので残りあと2か月準備に励もうと思います。内科研修に関して紀南ならではの意味では、地域柄御高齢の患者さんがこれまでの診療場面よりも多く、特に重症患者さんの治療方針決定が難しい・判断に難渋する・判断に重みを感じる事が多かったです。今回のそういった経験も、今後の医者生活の中でまた差し迫ってくる問題ではあると思うので、しっかりと心に留めておきたいと思います。

後者は、冒険心がそそられ(笑)半分ワクワクしながら研修に臨みました。今まで見る事のなかった離島・山間部の診療所。街中・都市部の中規模以上の病院とは多少異なった医療ニーズが存在していました。高齢化・公共交通機関の制限などもありその地域で生活する人々には必要不可欠な場所・役割であると感じました。慢性的な症候・疾患管理の患者さんが多い印象でしたが、そんな中にも一定数の緊急疾患も舞い込んできます。救急的な要素も存在し、限られた医療資源の中で素早く、確実に、次につながる判断をしなければならぬ大変さもヒシヒシと感じました。そういった諸々の事情を踏まえながら、その地域に生きる・これからも生きていきたいと願う人々を支える診療所の先生方の姿・熱い思いには心打たれるものがありました。

とまあ、医療についての見地が広がるのはもちろんですが紀南病院での研修はそれだけではありません！先生方もせっかく来たのだから「この地域を見て・感じてほしい」と、いろいろな場所・お店を教えて下さり、時には連れて行って下さいました。また、個人的には数年眠っていたランニングシューズを呼び覚ましかつ NEWGOODS : GARMIN (スマートウォッチ) を購入する機会にも恵まれ、仕事後も充実した時間を過ごせました。これからも走ります(笑)

今回、上級医の先生方はじめ事務の方々・コメディカルの方々など多くの方のサポートがあり、充実した研修期間を過ごすことができました。心から感謝しております。

今回得た知識・経験・考えを糧にして今後も自分なりの医師道を邁進して参ります。ありがとうございました。



左：内科研修で御世話になった先生方 中央：野田先生お疲れさまでした、安産を祈っています！

右：飲みニケーション@くるみ これから紀南での研修が始まり、これにて無事研修終了となりました！（笑）